

現場から考える 「文化の薫る町」って、 なんのこと？

町のキャッチフレーズによくありますね、「文化の薫る町」というフレーズ。でも、具体的にはよくわからない。どういった状態になったら、「文化の薫る町」となるのでしょうか。現場から考えてみましょう。

2017年 5月 26日 (金)

① 15:00 開演 (14:45 開場)

② 19:00 開演 (18:45 開場)

ゆめたろうプラザ 情報考房

入場無料 全席自由 (要申込 / 定員 50名)

* ①と②は同一内容を予定しています

* 未就学児の入場はご遠慮ください

ゆめたろうプラザ窓口にて受付中

※電話申込みは TEL 0569-74-1211

主催：NPOたけとよ・武豊町

講師：榎本 広樹 - えのもと ひろき -

(公財)新潟市芸術文化振興財団
りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館
事業企画部 音楽企画課長

【講師プロフィール】

1966年新潟生まれ。東京都職員、特別養護老人ホーム事務員、ホテルマンを経て、95年魚沼市小出郷文化会館の準備室職員に採用。

翌96年の開館から2014年3月まで同ホール職員として勤務し、クラシック音楽企画、アウトリーチ・プログラム、親子向け演劇企画を担当。この間に、エマニュエル・パユ (Fl) & エリック・サージュ (P)、ジョセフ・リン (Vn)、フランソワ・デュモン (P)、中越地震被災地を巡るサロン&学校訪問コンサート、サイレント・コメディが〜まるちよば新潟県ホール初公演などを企画制作。

また、マリンバ奏者宮本 妥子と組んで「空想〜千夜一夜」を含む4本の音楽物語の台本を制作。武豊・多治見・北上など、各地の公共ホールとの企画共同制作にも取り組んだ。

2014年4月、りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館に採用され、現在に至る。